

**学校選択制の見直しに係るパブリックコメントに寄せられた
市民のご意見に対する市の考え方**

「学校選択制の見直しに係るパブリックコメント(市民意見の募集)」を平成21年3月9日から3月31日まで実施し、一人の方からご意見をいただきました。

お寄せいただいたご意見と市の考え方は以下のとおりです。

意見の内容	市の考え方
<p>学校選択制をすることで、親の都合で子どもが遠くの学校へ行くことになる。子どもは近くに友だちがいない状態で、放課後に友だちと遊ぶことができない。子ども同士のコミュニケーション不足から、大人になってもコミュニケーションが苦手な人間が増えてしまうと考える。</p>	<p>市では、子どもたちが個性を伸ばし、いきいきと学校生活がすごせるようになることを目的に、学校選択制を実施しています。</p> <p>今回の見直しの際、選択の実態を調査したところ、選択制を行使している児童・生徒は全体の1割程度であり、学校までの距離や利便性が一番の事由であることがわかりました。</p> <p>このことから、ご意見のような傾向があると一概に言うことはできませんが今後、ご意見の趣旨に留意しながらより良い制度にしていくよう努めてまいります。</p>